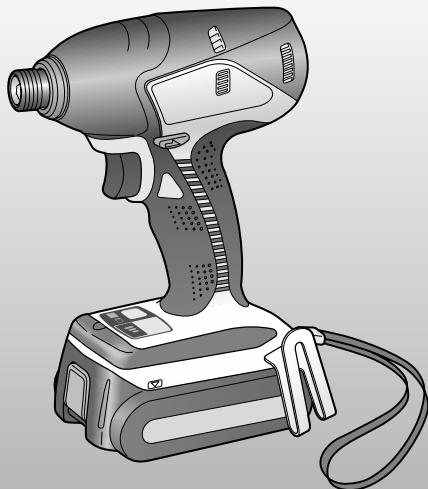


取扱説明書

充電インパクトドライバー<プロ用>

品番 EZ7543LZ2S

EZ7543X



- このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2~6ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意	2~6	ご使用前に
各部のなまえとはたらき	7~9	
・付属品・別売品	9	

充電する	10~11	
------	-------	--

ご使用前の準備	12	
---------	----	--

ご使用方法	13	
-------	----	--

作業終了	13	
------	----	--

操作パネルの機能について		
--------------	--	--

・打撃力を切り替える	14	
------------	----	--

・LEDライトを利用する	15	
--------------	----	--

・お知らせランプの見かた	15	
--------------	----	--

引掛けフックの使いかた	16	
-------------	----	--

別売品の取り付けかた	16	
------------	----	--

お手入れ・保管	17	お手入れ・保管
---------	----	---------

電池パックについて	18	お知らせ
-----------	----	------

締付トルクについて	19	
-----------	----	--

能力	20	
----	----	--

仕様	21	
----	----	--

故障かな?と思ったとき	22~25	点検方法
-------------	-------	------

ご愛用者登録について	26	
------------	----	--

保証とアフターサービス	27	
-------------	----	--

・パナソニック電工お客様		
--------------	--	--

ご相談窓口のご案内	裏表紙	
-----------	-----	--

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



- 当社充電工具専用の指定の充電式電池パック以外を使わない。
改造した電池パック(分解して内蔵部品を交換した電池パックを含む)も使用しない。
- 電池パックは、火への投入、加熱をしない。
- 電池パックに釘を刺したり、衝撃を与えたたり、分解・改造をしない。
- 電池パックの端子部を金属などで接触させない。
- 電池パックを釘などの金属と一緒に持ち運んだり保管しない。
- 電池パックを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしない。
- 劣化した電池パックは使用しない。
発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- 電池パックは専用充電器以外では充電しない。
電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。



- 本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付ける。
取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。



- 作業を中断するときや使用していないときは正逆切替スイッチをスイッチロックの位置にする。
- ビットや付属品の交換時、本体保管時は必ず正逆切替スイッチをスイッチロックの位置にし、電池パックを本体からはずす。
守らないと不意に動作して事故になるおそれがあります。



警告

- 電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする。
 - 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
 - 液が体や衣服に付くと、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分洗い流したあと、医師にご相談ください。
 - 液漏れした電池パックは、使用を中止し、火に近づけないようにしてください。すぐに販売店にご相談ください。

- 作業個所に電線管や水道管、ガス管などの埋設物がないことを確認する。
埋設物に触れると感電や漏電・ガス漏れなどの事故につながるおそれがあります。

- 騒音の大きい作業では耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用する。
守らないと聴力に悪い影響を与えるおそれがあります。

- 作業時は保護めがねを使用する。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用する。
守らないと目、のどに傷害を受けるおそれがあります。

- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

- 電源プラグのほこり等は定期的にとる。
プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

- 指定の付属品やアタッチメントを使用する。
守らないとけがをするおそれがあります。

- 作業する場所は十分に明るくする。
暗く視界が悪いと事故やけがの原因になります。

- 加工するものはしっかり固定する。
不意に動き、けがをするおそれがあります。
安全のため、固定にはクランプや万力などを利用してください。

- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない。
たとえば配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

- 電源コード・プラグを破損するようなことはしない。(傷つけたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだり、束ねたりしない)
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
コードやプラグは定期的に点検し、破損している場合は販売店にご相談ください。

⚠ 警告



禁止

- 換気のよくない場所で充電しない。
- 充電中、電池パックや充電器を布などで覆わない。
- 直流電源やエンジン発電機・変圧器で充電器を使用しない。
- 可燃性の液体やガスのある場所で、使用したり充電したりしない。
発熱・発煙・発火・破裂のおそれがあります。
- 本体または充電器の風穴をふさがない。
やけどをしたり異常加熱により、発火するおそれがあります。
- 本体や充電器の風穴から出る熱風を直接肌に当てない。
- 作業直後はビットなど先端工具類やネジ・切りくず・電池端子に触れない。
高温になっており、やけどをするおそれがあります。



分解禁止

- 改造はしない。また、分解したり修理をしない。
火災・感電・けがのおそれがあります。
修理はお買い上げの販売店または、パナソニック電工お客様ご相談窓口にご相談ください。



水ぬれ禁止

- 雨中や、湿ったまたはぬれた場所で、使用したり充電したりしない。
感電や発煙のおそれがあります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグをコンセントから抜き差ししない。
感電のおそれがあります。
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。
守らないと絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



電源プラグ
を抜く

⚠ 注意



禁止

- 指定された用途以外に使用しない。
けがをするおそれがあります。
- 引掛フック使用時は、先のとがった先端工具などを取り付けない。
けがの原因になります。
- 引掛フック使用中は、体を激しく動かさない。
本体落下による事故のおそれがあります。



必ず守る

⚠ 注意



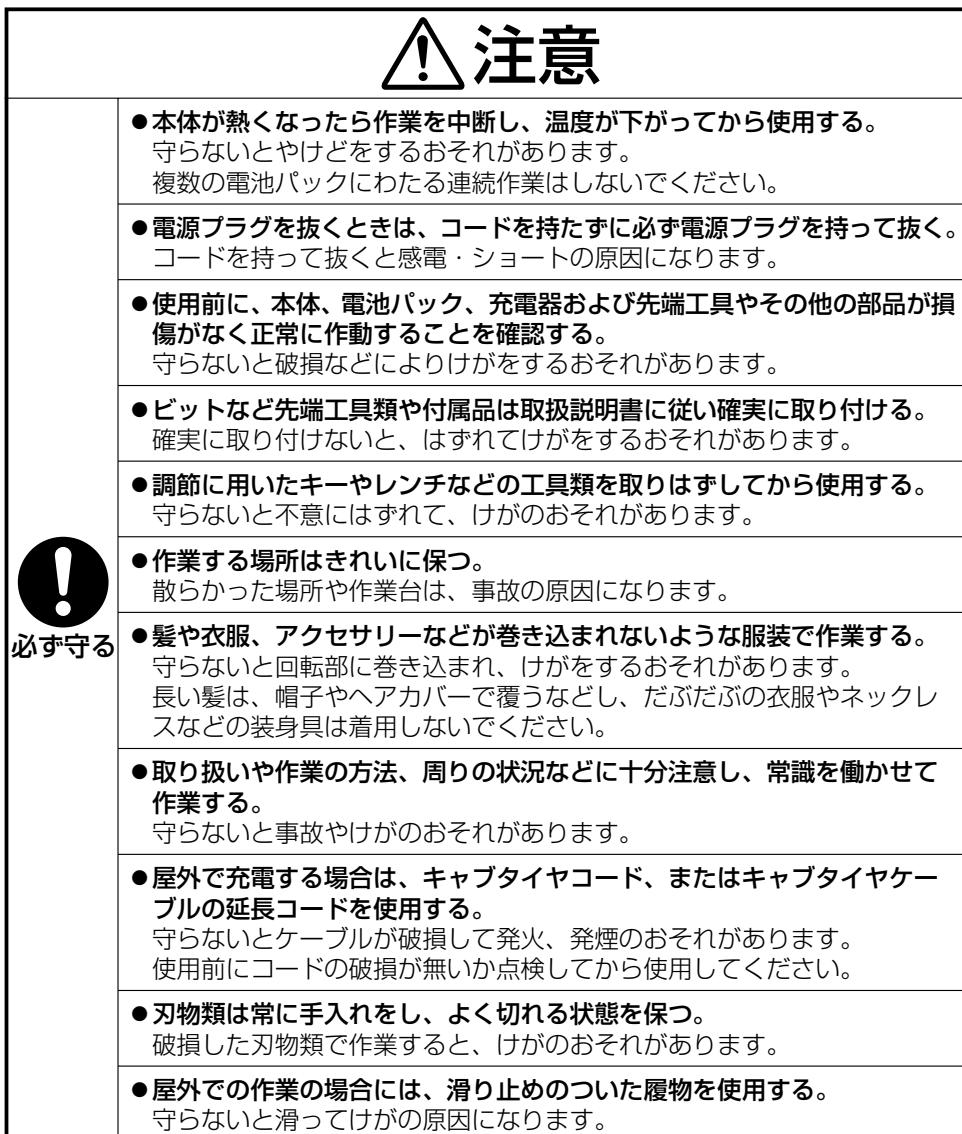
禁止

- LEDライトを懐中電灯として使用しない。
十分な明るさを確保していないため、このライトを使って暗い場所を移動すると事故のおそれがあります。
- LEDライトの光を直接目に当てない。
LEDライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。
- 使用中は軍手など巻き込まれるおそれがある手袋を着用しない。
回転部に巻き込まれ、けがをするおそれがあります。
- 子供の手の届くところに置かない。
事故やトラブルのおそれがあります。
- 本体や電池パックに油など異物がついた状態で使用しない。
本体や電池パックが落下して事故になるおそれがあります。
また、内部に油などの異物が入ると、発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- 使用中はビットなどの回転部や切りくずには体または体の一部を近づけない。
不意に外れたり破損したりしたビットや切りくずが当たってけがのおそれがあります。ビットなどの先端工具は定期的に交換してください。
- 本体を、50°C以上になる場所に保管しない。
動作異常のおそれがあります。
- モータがロックするような無理な使いかたはしない。
発煙、発火のおそれがあります。
安全に能率よく作業するため、能力に合った速さで作業してください。
- 無理な姿勢で作業をしない。
転倒してけがをするおそれがあります。
常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
- 疲れている場合は使用しない。
事故やけがのおそれがあります。
- 子供など作業者以外を作業場に近づけたり、充電工具や充電器に触れさせたりしない。
けがのおそれがあります。
- 金属への穴あけには、使用しない。
高トルクのため金工ドリルの刃先が欠けて、けがのおそれがあります。



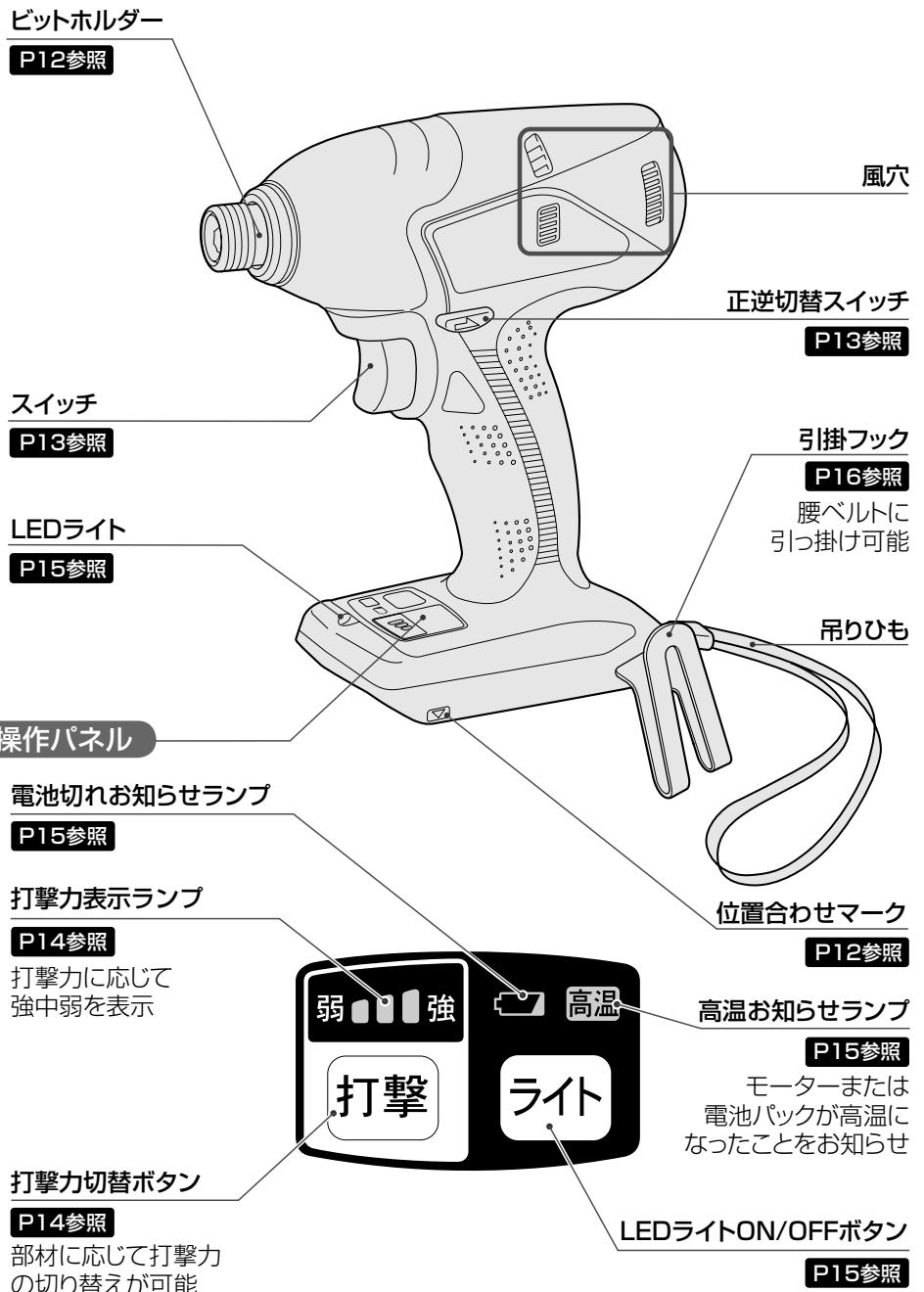
必ず守る

- 本体落下防止のため、吊りひもに手を通して使用する。
また、高所作業時は下に人がいないことを確かめる。
- 引掛フックは本体に留めネジでしっかりと固定する。
守らないと本体落下による事故のおそれがあります。
- 電池パックは赤ラベルが見えなくなるまでスライドして固定し、はずれないことを必ず確認する。
守らないと電池パックが落下し事故になるおそれがあります。



各部のなまえとはたらき

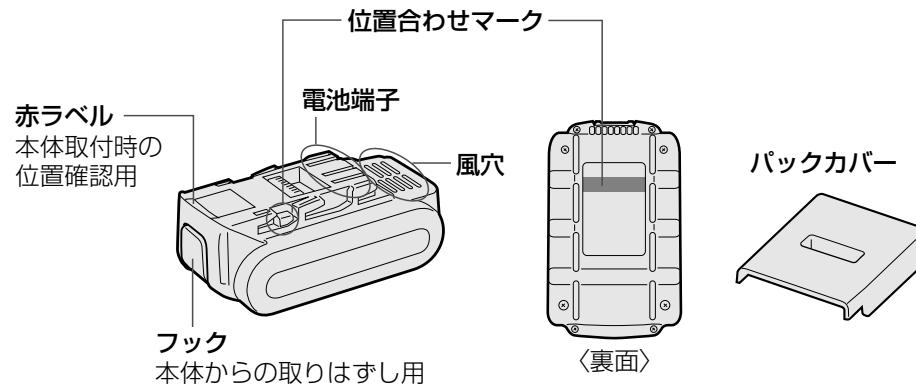
本 体



各部のなまえとはたらき(つづき)

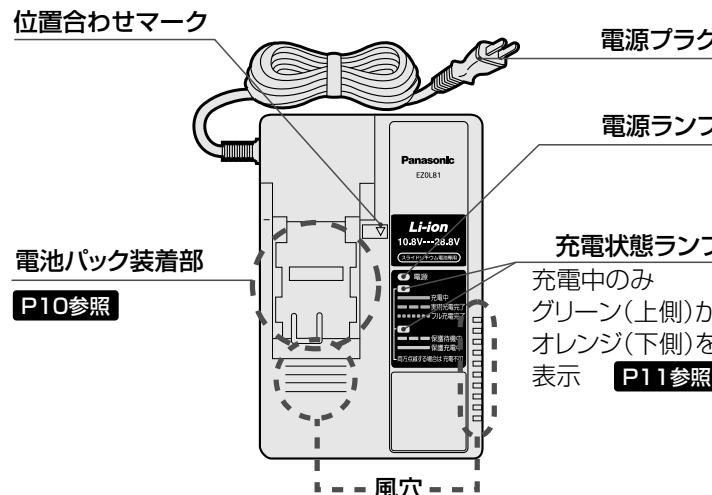
電池パック

(EZ7543Xには付属していません) P18参照



充電器

(EZ7543Xには付属していません) P10参照



P10参照

付属品・別売品

商品	付属品		別売品の有無
	EZ7543LZ2S	EZ7543X	
両頭プラスビット #2 \oplus 65mm	○ 1本入	○ 1本入	○ EZ9BP221 2本組
充電器	○ EZOL81	—	○ EZOL81 EZOL80
電池パック	○ EZ9L41 2個入	—	○ EZ9L41
パックカバー	○ 2個入	—	○ EZ9L80R2787※
ケース 先端工具収納箱付	○	—	○ EZ9633
ビットピース	—	—	○ EZ574B7817※
ソケットアダプター □ 12.7ボール付 ※その他各種ソケットアダプター を用意いたしております。	—	—	○ EZ9HX100
ドリルチャック(木工穴あけ専用) ϕ 1.5～ ϕ 10 チャックハンドル付	—	—	○ EZ9780

●深さアジャスター(EZ9770)は、本体には取り付けできません。
※補修用部品としてお買い求めできます。

パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

CLUB Panasonic

PanaSense

<http://club.panasonic.jp/mall/sense/>

充電する

スライド式リチウムイオン電池パックの充電ができます。

充電の前に

充電器は0~40°Cの場所に設置し、充電する場所の温度に近い電池パック(充電する場所との温度差が15°C以内)を充電してください。

電池パックの温度が0°C以下または充電する場所との温度差が大きい場合は、十分に充電できていない場合があります。その場所で1時間以上放置してから充電してください。

お願い

- 電池パックを2パック連続で充電したときは充電を約30分休止し、充電器の温度が下がってから充電してください。
- 電池パックを差し込んだ直後にファンの送風音がしなければ充電器の故障が考えられます。ただちに修理をご依頼ください。[裏表紙参照](#)

お知らせ

- 充電器は電池パックの温度、充電モードにより、冷却ファンを制御しています。充電中にファンの動作が変化しますが、故障ではありません。
- 電源プラグを抜いた後も電源ランプが約10秒点灯している場合がありますが、故障ではありません。

※この取扱説明書に記載の温度は目安です。実際には、条件により、多少のズレが生じる場合があります。

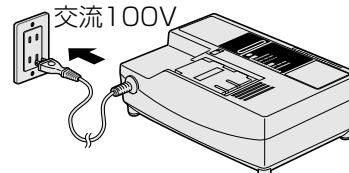
充電のしかた

- お買い上げ時はフル充電されていません。ご使用前に必ず充電してください。

1 コンセントに

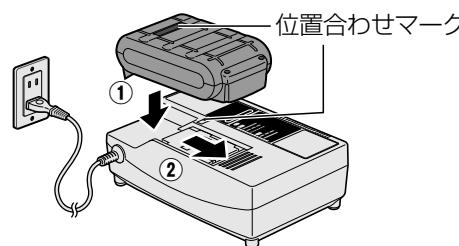
電源プラグを差し込む

- 電源ランプが点灯します。



2 電池パックを充電器に装着する

- ①位置合わせマークを合わせて差し込む
- ②底に当たったら矢印の方向に引く



- 充電状態ランプが充電状態を表示します。[P11参照](#)

実用充電とフル充電について

実用充電: フル充電の約80%以上の充電が完了した状態。急速に充電します。

フル充電: 実用充電完了の後も、充電を続けると電流を下げて電池の能力一杯までゆっくり充電します。

- 充電時間は [P21参照](#)

3 充電後は、電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く

充電状態ランプの見かた [P8参照](#)

— 点灯 ————— 遅い点滅 速い点滅 ——— 消灯

充電状態ランプ		充電状態
グリーン	オレンジ	
—	—	充電中
— — —	—	実用充電完了
.....	—	フル充電完了
—	— — —	保護待機中
—	—	保護充電中
.....	充電不可

● 電池パックの温度が高いとき(60°C以上)、または低いとき(-10°C以下)
▶ 電池パック保護のため、充電は行いません。
▶ 温度が高いとき：電池パックを冷却後、充電します。
▶ 温度が低いとき：電池パックの温度が上がった後に、充電します。
(充電器が0~40°Cの場所に設置されていることを確認してください)

● 電池パックの温度が低いとき(-10~0°C)
▶ 電流を下げて電池パックにやさしく充電します。(0°C以下で充電するとフル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります)

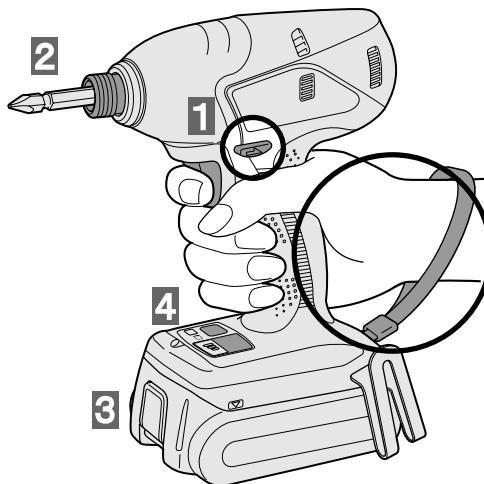
● 電池パックの故障
▶ 別の電池パックに交換してください。

ご使用の前の準備

！注意

- 本体落下防止のため、吊りひもに手を通して使用する。
また、高所作業のときは下に人がいないことを確かめる。
本体落下による事故のおそれがあります。

本体は、0~40°Cの場所でご使用ください

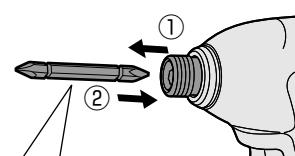


1 正逆切替スイッチを中央で止め、スイッチロックの位置にする



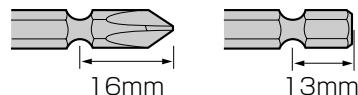
2 ビットを取り付ける

- ①ビットホルダーを引っ張りながら
- ②ビットを差し込む
- ③ビットホルダーを離す



下記のビットをご使用ください。

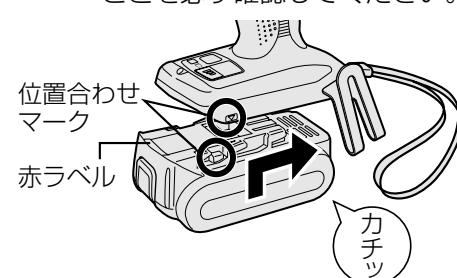
両頭ビットの場合 片頭ビットの場合



- ビットを軽く引っ張って、抜けないことを確認してください。

3 位置合わせマークで合わせながら電池パックを取り付ける

- 赤ラベルが見えなくなるまでスライドして固定し、はずれないことを必ず確認してください。

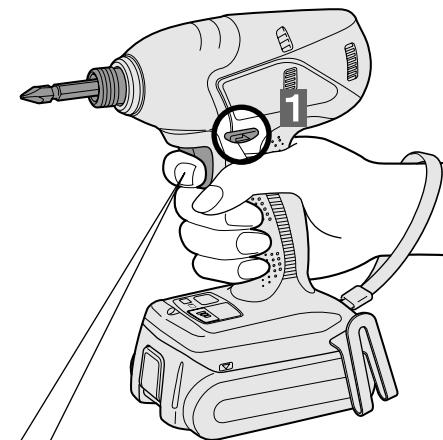
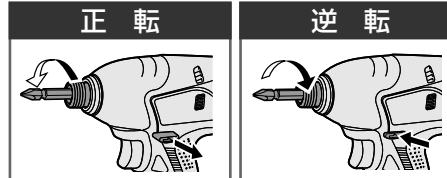


4 必要に応じて操作パネルで機能の設定をする

- 打撃力切替機能 P14参照
- LEDライト P15参照

ご使用方法

1 正逆切替スイッチで正転／逆転を決めてスイッチを入れる



- スイッチを引き込むにしたがって回転数が上がる。(センター決めのときは、ゆっくりスタートする)
- スイッチをはなすとブレーキが作動。

- 正逆切替スイッチの操作はモーターが停止してから行ってください。完全に停止しない状態での操作は故障の原因になります。

！警告

- 作業を中断するときや使用していないときは正逆切替スイッチをスイッチロックの位置にする。
- ビットや付属品の交換時、本体保管時は必ず正逆切替スイッチをスイッチロックの位置にし、電池パックを本体からはずす。守らないと不意に動作して事故になるおそれがあります。

リチウムイオン電池パックの使用
温度範囲は0°C~40°Cです。

寒冷地などで0°C以下に冷えた電池パックをそのまま使うと、本体が正常に動作しない場合があります。このときはご使用前に電池パックの温度を上げるために10°C以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がったあとで使用してください。

作業終了

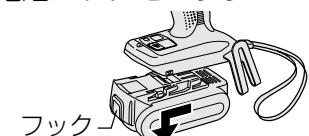
！警告

- 作業直後はビットなど先端工具類やネジ・切りくず・電池端子に触れない。高温になっており、やけどをするおそれがあります。

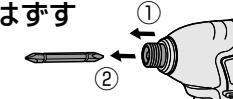
1 正逆切替スイッチを中央で止め、スイッチロックの位置にする



2 フックを押しながら電池パックを本体前方にスライドさせて電池パックをはずす



3 ビットホルダーを引っ張りながらビットをはずす



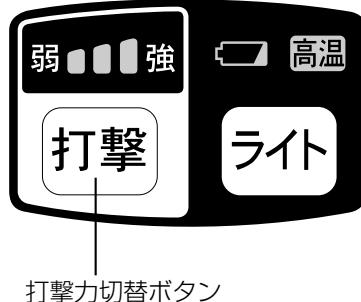
操作パネルの機能について

操作パネル内のすべてのランプが消灯しているときは、電源がOFFの状態です。スイッチを引いて一度動作させてから操作してください。

- 次の場合、電池の消耗をおさえるため電源がOFFの状態になり、LEDライトとすべての表示が消えます。

- ・電池パック取付直後
- ・LEDライトを点灯中に約5分何も操作しなかったとき
- ・LEDライトを消灯中に約1分何も操作しなかったとき

打撃力を切り替える(打撃力切替機能)

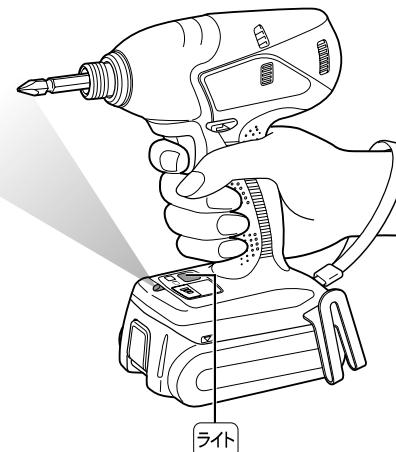


打撃力切替ボタンを押して切り替える

- 打撃力は3段階に切り替わります。
- 押すたびに「強→中→弱」の順に切り替わります。
- お買い上げ時の設定:「強」

LEDライトを利用する

- ライト**を押すたびに
ライトが点灯／消灯する

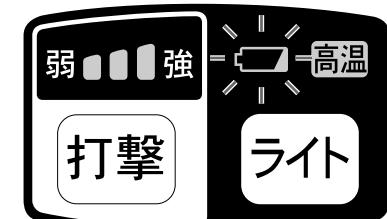


お知らせランプの見かた

電池切れお知らせランプ

電池残量が少なくなると過放電防止機能が働き、動作が停止します。
また、操作パネル内の電池切れお知らせランプが10秒程度点滅します。

点滅



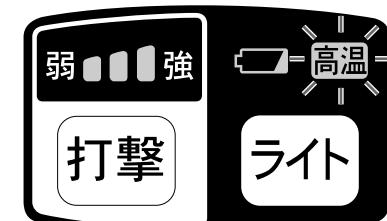
- 電池切れお知らせランプが点滅したときは、電池パックを充電してください。

使いかた

高温お知らせランプ(保護機能について)

モーターまたは電池パックが高温になると保護機能が働き動作が停止します。
また、高温お知らせランプが点滅します。

点滅



- 保護機能が働いた場合、約30分以上放熱させてください。高温お知らせランプが消灯し、通常の作業ができます。
- 保護機能が繰り返し働くような作業はさせてください。

引掛フックの使いかた

！注意

- 引掛フックは本体に留めネジでしっかりと固定する。
- 引掛フック使用中は、体を激しく動かさない。
本体落下による事故のおそれがあります。

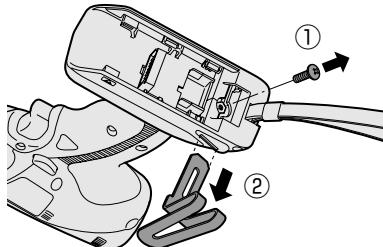


引掛フックは、左右どちらでも取り付け可能。

引掛フックの左右の付け替え

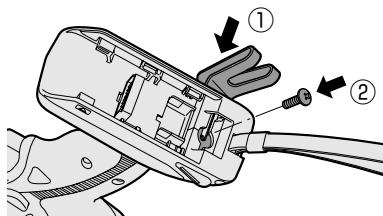
1 引掛フックを取りはずす

- ①留めネジをはずす
- ②引掛フックを引き抜く



2 反対側に取り付ける

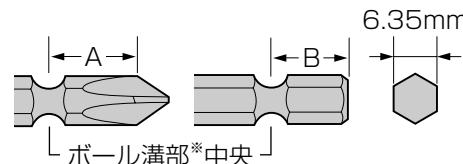
- ①引掛フックを反対側に差し込む
- ②留めネジを最後までしっかりと締め付ける



- 引掛フックが抜けたりゆるみがないか確認してください。

別売品の取り付けかた

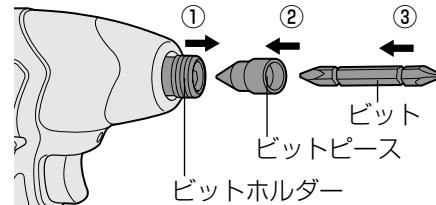
ビットの寸法と本製品への取り付けの可否



※ボール溝部のないストレートのビットは使用できません。

AまたはBの長さ	使用の可否
13mm	○ 使用可
11.5mm	✗ 使用不可
9mm	△ ビットピース(別売)が必要です。

ビットピースの取り付けかた



ビットホルダー
ビットピース

お手入れ・保管

お手入れのしかた

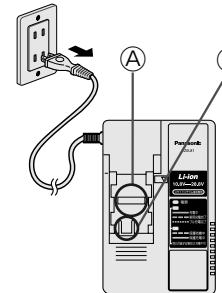
やわらかい布でふく

ぬれた布やシンナー、アルコール、ベンジンなど揮発性のものは使用しない。(変色・変形・割れの原因)



充電器の電池パック装着部のゴミを取り除く

- 電源プラグをコンセントから抜く。



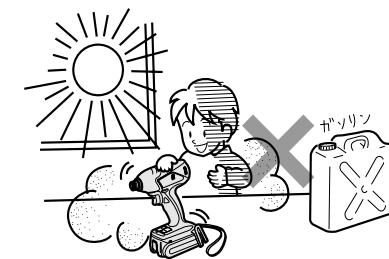
電池パック装着部のお手入れ方法

- カバーを押さえてⒶとⒷの部分にある端子を露出させる。
- Ⓐ:ブラシなどで端子に無理な力がかかるないようにゴミを取り除く。
- Ⓑ: 布などでゴミを取り除く。

保管のしかた

以下の条件を避けて保管してください。

- 車中などの高温場所
- 直射日光のあたる場所
- 水や湿気などの多い場所
- ゴミやほこりの多い場所
- 子供の手の届く場所
- ガソリンなどの引火物がある場所



電池パックについて

危険

- 当社充電工具専用の充電式電池パック以外を使わない。
改造した電池パック(分解して内蔵部品を交換した電池パックを含む)も使用しない。
- 電池パックは、火への投入、加熱をしない。
発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- 本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付ける。
取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。

長持ちさせるために

- リチウムイオン電池パックは使用後、充電せずに保管してください。
- 使用時以外は、ホコリの付着や短絡防止のためパックカバーを取り付けてください。



- 端子部に異物が付着している場合は、取り除いてください。

電池パックの寿命

フル充電しても初期の半分程度の作業しかできないときは製品寿命です。当社充電工具専用の電池パックをお買い求めください。当社指定以外の電池パックを使用された場合の事故・故障については、一切の責任を負いかねます。

ご注意

電池パックの中の蓄電池のみを交換したりサイクル修理品の電池パックは使用しないでください。事故や故障のおそれがあります。

リサイクルについて

この製品に使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み電池パックは再利用しますので廃棄しないでお買い求めの販売店へお持ちください。(電池パックは短絡防止のため、端子部に絶縁テープを貼ってください。)



※EZ7543Xは電池パックを付属していません。ご使用の電池パックに応じたリサイクルをお願いいたします。

本製品の使用電池

- 名称:密閉型リチウムイオン蓄電池
- 公称電圧:3.6V
- 数量:4本

電池パックを長時間使用しないときは

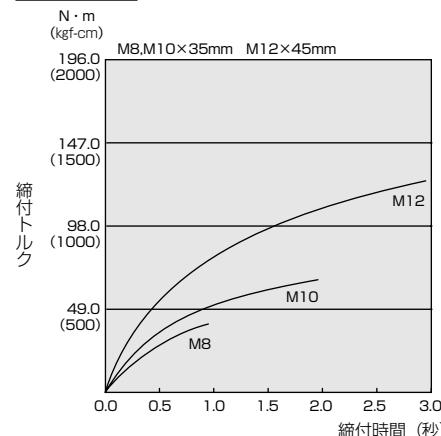
保管の前に	充電せずに保管
再使用の前に	フル充電

締付トルクについて

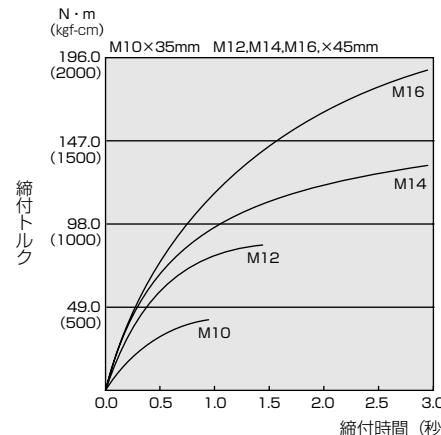
ボルトの締付時間とトルクの関係

ボルトの締付時間により、締付トルクは下図のように変化します。
(下図は締付条件による参考値)

高力ボルト



普通ボルト



(締付条件)

- ①部材
ボルト → 普通ボルト:強度区分 4.8
高力ボルト:強度区分 12.9
ナット → ワッシャ
ワッシャ
鉄板厚さ 10mm
- ②フル充電の電池パックを使用

ボルトの締付トルクに影響する要因

ボルトの締付トルクは下記要因により変化します。

1) 締付時間

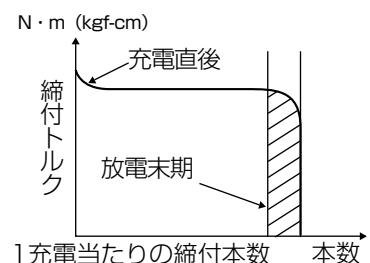
締付時間が増加すると締付トルクもある一定の値まで増加します。

2) ボルト

- ボルトの径:一般に径が大きくなると締付トルクが増加します。
- トルク係数(ボルトメーカーで表示)、等級、長さなど。

3) 電池パックの充電状態

- 放電末期になると、締付トルクが急激に低下します。



4) その他

- ビット、ソケットの状態
:材質、ガタなど。
- ユニバーサルジョイント、ソケットアダプターの使用。
- 使用者
:ボルトへの工具の当たかた、工具を保持する強さ、スイッチの引き具合。
- 締付物の状態
:材質、座面仕上がり。

能力

適応用途

木ネジ	φ3.5～φ9.5	高力ボルト	M6～M12
普通ボルト	M6～M16	テクスネジ	φ3.5～φ6

締付トルク

最大締付トルク	約150N·m(約1530kgf-cm)	M14・高力ボルト3秒締付時
---------	----------------------	----------------

1回のフル充電による使用能力

- EZ9L41使用時/周囲温度20℃

数値は目安です。電池パックの状態、相手材の硬さ、締付時間など使用条件により変わります。

※電池パック LEタイプ(EZ9L42)の使用能力は容量の違い等により、高容量LZタイプ(EZ9L41)比で約45%相当となります。

①ネジ締め

ネジの種類	ネジ寸法	材 料	締付本数		
			強(打撃力)	中(打撃力)	弱(打撃力)
木ネジ	φ4.1×38mm	米松	約550本	約460本	約380本
万能ビス	φ4.2×75mm		約360本	—	—
	φ5.2×120mm		約110本	—	—
コーチネジ	φ9×50mm		約110本	—	—
テクスネジ	φ4×13mm	冷間圧延鋼板 (SPC厚み1.6mm)	約580本	約500本	約380本
		冷間圧延鋼板 (SPC厚み2.3mm)	約360本	約300本	約280本
ボード用 スクリューネジ	φ3.8×28mm	石コウボード (厚み12mm) +米松	約1380本	約1240本	約1060本

②ボルト締め(適正締付トルクまで締め付けた時の作業本数)

ボルトの種類	ボルトの寸法	材 料	締付本数
普通ボルト	M16×25mm	鉄板(厚み10mm)	約490本
	M12×25mm		約1250本
高力ボルト	M12×25mm		約210本

仕様

本体

モータ電圧	DC14.4V	大きさ (概略寸法)	全長 全高 *幅 157×221×φ61(mm) 最大幅75mm ※電池パック
質量(重量)	EZ9L41装着時 約1.45kg	強(打撃力):約0～3000回/分	強(打撃力):約0～2300回転/分
打撃数	中(打撃力):約0～2800回/分	中(打撃力):約0～1400回転/分	
	弱(打撃力):約0～2000回/分	弱(打撃力):約0～1000回転/分	

※電池パック LEタイプ(EZ9L42)使用時の本体出力は、高容量LZタイプ(EZ9L41)使用時より若干低くなる場合があります。

充電器(EZOL81)

電 源	AC100V 50/60Hz	消費電力	約198W	質量(重量)	約0.9kg
-----	----------------	------	-------	--------	--------

充電可能な電池パック	電池パックの種類	材料	リチウムイオン電池	
		容量	3.3Ah	1.65Ah
		タイプ	LZ	LE
	電池電圧	28.8V	EZ9L81	—
	充電時間	実用フル	約27分 約50分	—
	電池電圧	21.6V	EZ9L61	—
	充電時間	実用フル	約22分 約41分	—
	電池電圧	14.4V	EZ9L41	EZ9L42
	充電時間	実用フル	約19分 約38分	約25分 約30分

- 充電時間は目安です。周囲温度や電池パックの状態により異なります。
- 表には、販売中の電池パックと一部販売中止後の電池パック(補修用性能部品保有期間中のもの(販売中止後5年))を掲載しています。
- 表中のEZ9L42以外の電池パックは、充電器EZOL80でも充電できます。

故障かな?と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

症 状	考 え ら れ る 原 因	処 置
充 電 時	充電完了した電池パックを再度充電すると、充電状態ランプ(グリーン)が点灯する。	▶ しばらくするとフル充電完了(グリーン:速い点滅)になります。
	充電中、テレビ・ラジオに雑音が入る。	▶ 別のコンセントで、充電する。 テレビ・ラジオから離して充電する。
	電池パックを差し込んでも充電状態ランプ(グリーン)が点灯しない。	▶ ゴミを取り除く。 P17参照
	充電中に保護待機中の状態になる。(オレンジ色のランプが遅く点滅)	▶ 周囲温度が0~40°Cの場所で充電する。 0~40°Cの場所で充電している場合は、そのまま充電を続けてください。 電池パックの温度が充電に適した温度になると自動的に充電を開始します。
	動作が途中で停止する。(高温お知らせランプが点滅する)	▶ 作業を中断し、本体または電池パックの温度が下がってから使用する。
作 業 時	動かない。または動いてもすぐ止まる。(電池切れお知らせランプが点滅する)	▶ 充電する。 P10参照
	操作パネルのボタンを押しても操作できない。(ライトが点灯しない)	▶ ゴミを取り除く。
	フル充電しているのに締付トルクが弱い。または回転が遅い。	▶ スイッチを引く。
	操作パネルの表示が正しくない。	▶ 充電する。 P10参照
	スイッチを切ると、停止音がする。	▶ 新しい電池パックを購入する。 P9参照
フル充電してもネジ締めの本数が少ない。	ネジの頭からビットがはずれやすい。	▶ 再度充電し、充電完了後に使用する。
	電池パックの寿命。	▶ 打撃力切替を「強」にする。 P14参照
	冷えた電池パック(0°C以下)を充電した。	▶ 故障ではありません。ただし電子回路の誤動作により予期せぬ動作をする可能性がありますので使用しないでください。

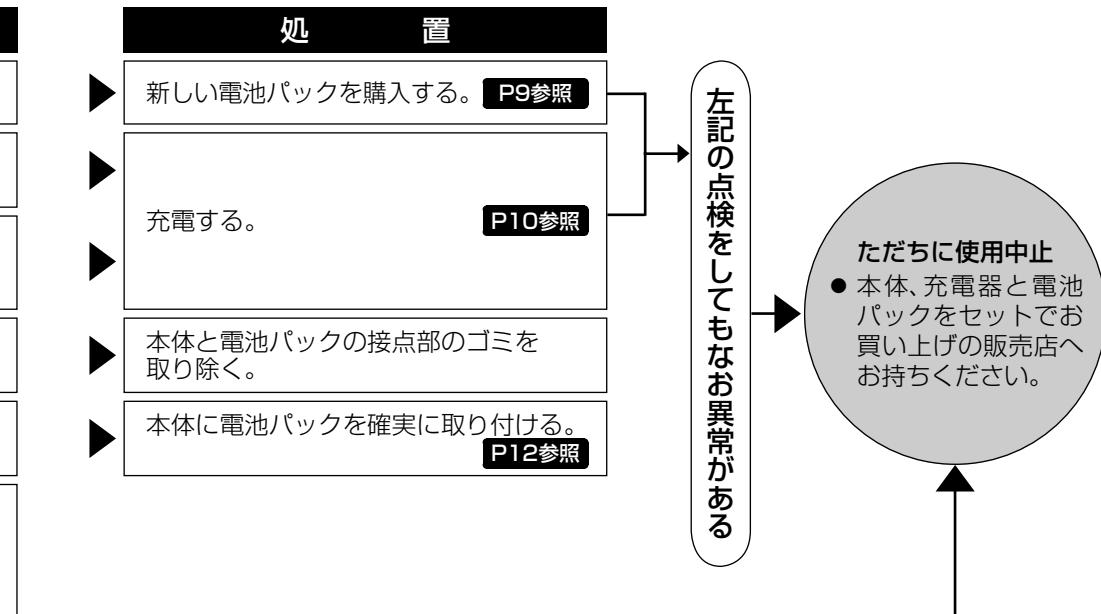
左記の点検をしててもなお異常がある

- 本体、充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

故障かな?と思ったとき(つづき)

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

症 状	考 え ら れ る 原 因
ネジが締まりきらない。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 電池パックの寿命。 ▶ 電池パックの残量が少なくなった。 ▶ 電池パックを2か月以上放置していた／または購入したばかりである。
通常動作はするが操作パネルの高温／電池切れ表示の両方が点滅する。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 本体と電池パックの接点部にゴミが付着している。 ▶ 本体に電池パックが不完全に取り付けられている。
● 電源プラグをコンセントに差し込んだとき電源ランプが点灯しない。 ● 充電器に電池パックを差し込んだとき冷却ファンが送風を始めない。 ● 充電開始直後に「充電状態」ランプが点灯・点滅しない。 ● 「保護待機中」(オレンジ:遅い点滅)後、1時間以上しても「充電中」(グリーン:点灯)にかわらない。 ● 「充電中」(グリーン:点灯)後、1時間以上充電しても「フル充電完了」(グリーン:速い点滅)にならない。 ● 操作パネル上のすべてのランプ表示が点滅し、スイッチを引いても動かない。	



愛情点検	長年ご使用の充電インパクトドライバーの点検を
	<p>こんな症状はありませんか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本体や充電器が破損、変形したり、こげくさい臭いがする。 ・ 充電器のコードが損傷している。 ・ 動作中に異常な音がする。 <p>お願い</p> <p>故障や事故防止のために使用を中止し、電池パックまたは充電器の電源プラグをコンセントからはずして必ず販売店に点検をご相談ください。</p>

ご愛用者登録について

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

お宅の家電情報をまとめて登録管理! エンジョイポイントをためてプレゼントに応募!

PC <http://club.panasonic.jp/>

携帯 <http://mobile.club.panasonic.jp/>



※ご愛用者登録には、
CLUB Panasonic 会員への登録が必要です。
※登録時は、商品の品番を事前にご確認ください。
※このサービスは WEB 限定のサービスです。

ご愛用者登録用の製造番号について

製造番号の欄には、次の 6 桁の数字を入力してください。

432513

※上記の製造番号は、今回ご購入の製品のみご利用できます。

※他の製品をご登録の場合、WEB サイトをご参照ください。

保証とアフターサービス

(よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談センター」へ!
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■ 保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保管してください。

保証期間:お買い上げ日から本体1年 間充電器6か月間

(ただしビット・電池パック・ケースは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。)

■ 補修用性能部品の保有期間 [5年]

当社は、この充電インパクトドライバーの補修用性能部品を、製造打ち切り後5年保有しています。

注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ ご連絡いただきたい内容

製品名	充電インパクトドライバー	お買い上げ日	年月日
品番	EZ7543(LZ2S-X)	故障の状況	できるだけ具体的に

修理を依頼されると

22~25ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電池パックをはずして、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参考のうえ、ご相談ください。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

【技術料】は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

【部品代】は、修理に使用した部品および補助材料代です。

【出張料】は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

パナソニック電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

●修理に関するご相談は…………… ●使いかた・お手入れなどのご相談は…

修理ご相談センター

ナビダイヤル (全国共通番号)  0570-081-365
ハイ 365日
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日 / 受付9時~20時

ただし、携帯電話・PHS・IP・光電話等は下記の電話番号へおかけください。
大阪 ☎ 06-6906-1090 ☎ 〒571-8686 大阪府門真市門真1048
ナショナルテクノサービス(株)
札幌 ☎ 011-261-6401 ☎ 名古屋 ☎ 052-551-7900 ☎
東京 ☎ 03-5392-7190 ☎ 福岡 ☎ 092-622-0531 ☎

パナソニック お客様ご相談センター

365日
受付9時~20時

電話 フリー  0120-878-365
バナは 365日
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
■上記番号がご利用いただけない場合…06-6907-1187
■FAX フリーダイヤル ☎ 0120-878-236

※ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

※印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

0911

【ご相談におけるお客様に関する情報のお取り扱いについて】

パナソニック電工株式会社およびパナソニック電工グループ関係会社(以下「当社」)は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問合せ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問合せは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です。	お買い上げ日	年 月 日	品 番	EZ7543(LZ2S・X)	
	販売店名		☎ ()	—	

パナソニック電工株式会社

パナソニック電工パワーツール株式会社

〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地

© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2010

パナソニックホームページ <http://panasonic.jp/>